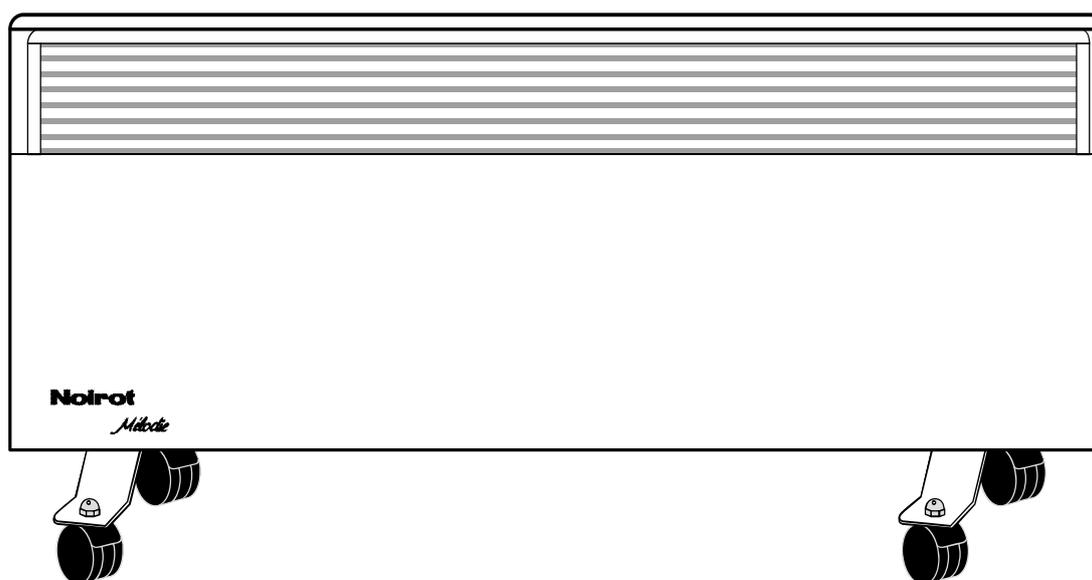


パネルヒーター CU 7382-3 FJET

取扱説明書

メロディー

*Made in France*

ご使用前に

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

もくじ

- 安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 各部の名前・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- キャスターの取付け方・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 設置の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 運転のしかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- お手入れのしかた・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- 保管のしかた、電源コードの点検、故障診断・・・・ 9
- アフターサービス、仕様・・・・・・・・・・・・ 10

安全上のご注意

■この製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害の発生を未然に防止するための重要な情報です。記載事項（図記号等による表示）を必ずお守りください。

■注意事項は、誤った取扱いで生じることが想定される危害や損害の大きさと切迫の度合いにより、「警告」と「注意」に区分しています。

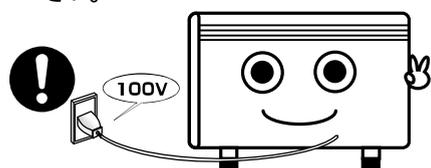
 警告	取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■図記号の例

 の記号は注意(警告を含む)を促す内容を示しています。(右の図は高温注意)  高温注意	 の記号はしてはいけない内容を示しています。(右の図は分解禁止)  分解禁止	 の記号はしなければならない(強制)内容を示しています。(右の図は電源プラグからコンセントを抜く)  電源プラグをコンセントから抜く
---	--	--

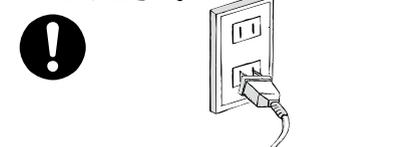
【 警告 】

■電源は、100Vの壁のコンセントに電源プラグを直接に差込んでください。



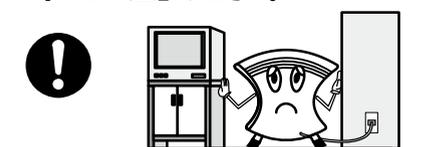
200Vに接続すると、発火のおそれがあります。

■電源プラグはコンセントの根元までしっかりと差込んでください。また、差込口のゆるいコンセントは使わないでください。



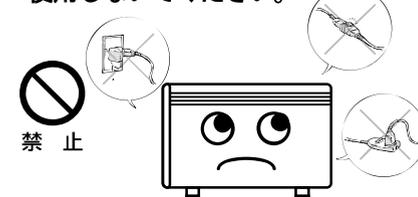
過熱により発火するおそれがあります。

■本体の上・前後・左右に十分な空間を設けて設置してください。特に、カーテン・コンセント・壁・家具・家電製品等にはご注意ください。



火災・変形・変色・故障等の原因となります。

■延長コードやマルチタップは絶対に使用しないでください。



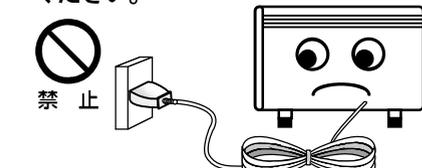
コードやプラグ等が過熱して発火することがあります。

■電源コードを本体に掛けたり接触させたりしないでください。



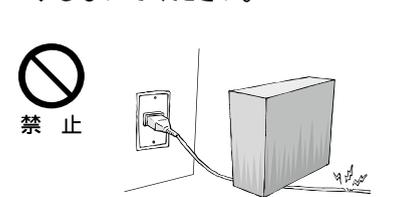
熱でコードが傷み、感電や発火の原因になります。

■コンセントが近くにあつてコードの長さが余っても、絶対に束ねないでください。



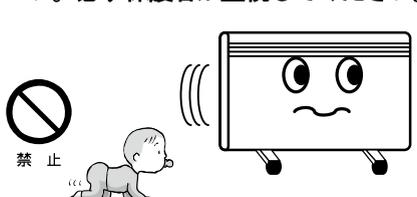
コードの放熱ができず、過熱・発火の原因となります。

■コードに重い物を載せたり、傷付けたりしないでください。



発火の原因となります。

■暖房中は幼児を放置しないでください。必ず保護者が監視してください。



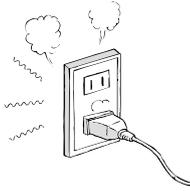
高温のパネル等に触らせないように配慮願います。

■押し入れや机の下など、極端に狭い場所で使用しないでください。



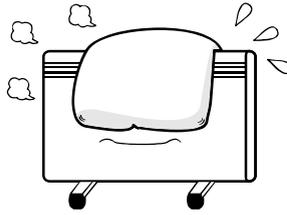
故障や熱変形等の原因となります。

■コンセントのすぐ下では使用しないでください。



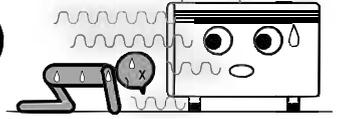
熱で電源コードを傷め、火災の原因となります。

■布団や洗濯物などを掛けないでください。



過熱により火災につながる恐れがあります。

■就寝するなど、長時間にわたってヒーターの直前に居ることのないようにしてください。



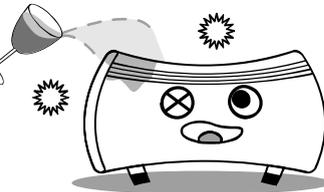
熱中症や低温ヤケドの恐れがあります。幼児や泥酔された方には特に注意してください。

■犬・猫など、ペットの暖房用には使用しないでください。



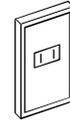
歯や爪で電源コードを傷付けたり、排泄物が絶縁劣化を起こして、発火の原因になります。

■水のかかるおそれのある場所や、湿度の高い場所に置かないでください。



水滴の付着や結露により絶縁の劣化をもたらし、感電の原因になります。

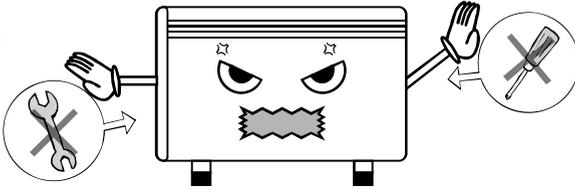
■シーズンオフや長時間使用しない場合には電源プラグをコンセントから抜いてください。また、プラグとコンセントの表面に汚れがあれば除去してください。



Cleaning

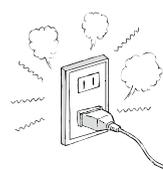
トラッキングによる発火や意図せぬ通電を防止するためです。トラッキングとはプラグの二つの刃の間が汚れ、湿気などによりショートすることです。

■修理技術者以外の方は、分解・修理を行なわないでください。

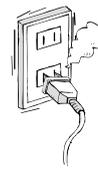


誤った修理を行なうと、発火や感電のおそれがあります。

■次のような場合には直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、修理の依頼等を行なってください。



コードやプラグが熱い。

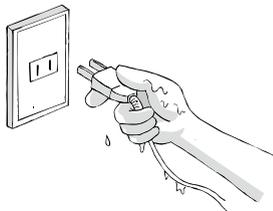


コードを動かすと電源が切れる。(または、電源が入る。)

使用し続けると発火のおそれがあります。

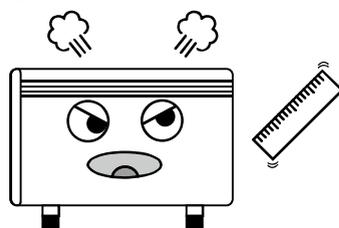
【 注意 】

■ぬれた手で電源プラグの抜き差しやスイッチの操作を行なわないでください。



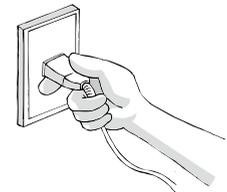
感電のおそれがあります。

■外装の隙間から、異物を差し込まないでください。



感電や故障の原因となります。

■電源コードをコンセントから抜く場合には、必ずプラグを持って抜いてください。

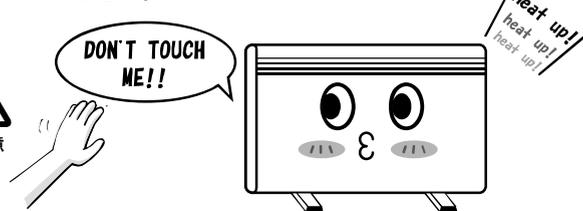


コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷み、発火の原因となります。

■パネルなど本体の外装は高温になります。使用中には手で触れないでください。

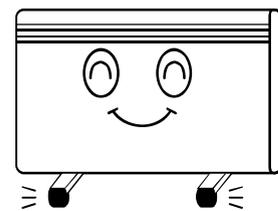


高温注意



幼児が触らないよう、注意願います。お手入れの際には、十分に冷えるまで触らないでください。

■据付は、水平で平らな場所に台脚を使って正しく置いてください。

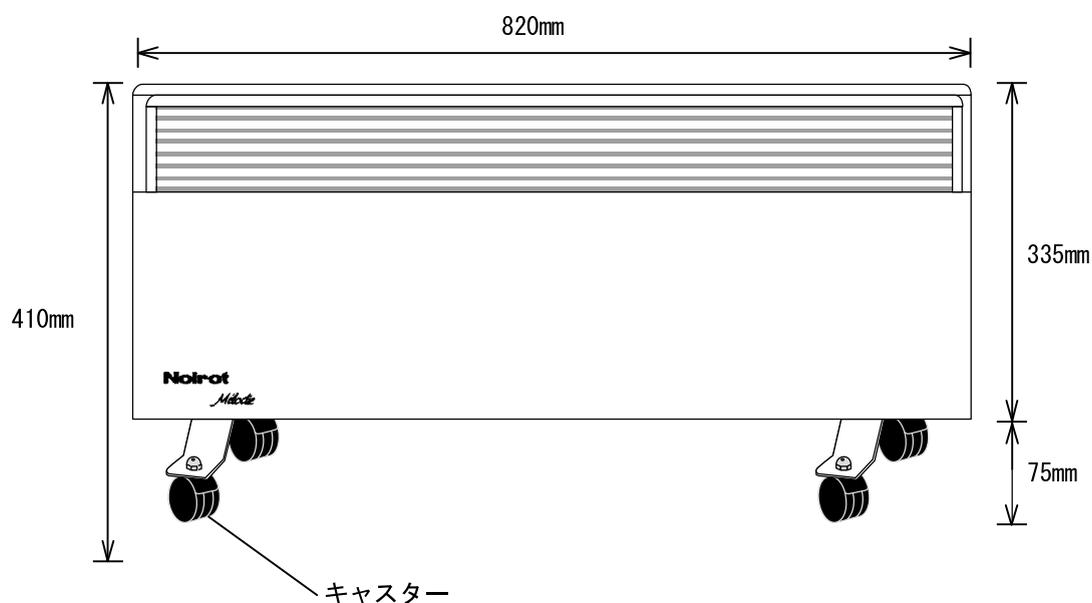


倒れるとケガをするおそれがあります。倒れたままのご使用は、火災の原因となります。

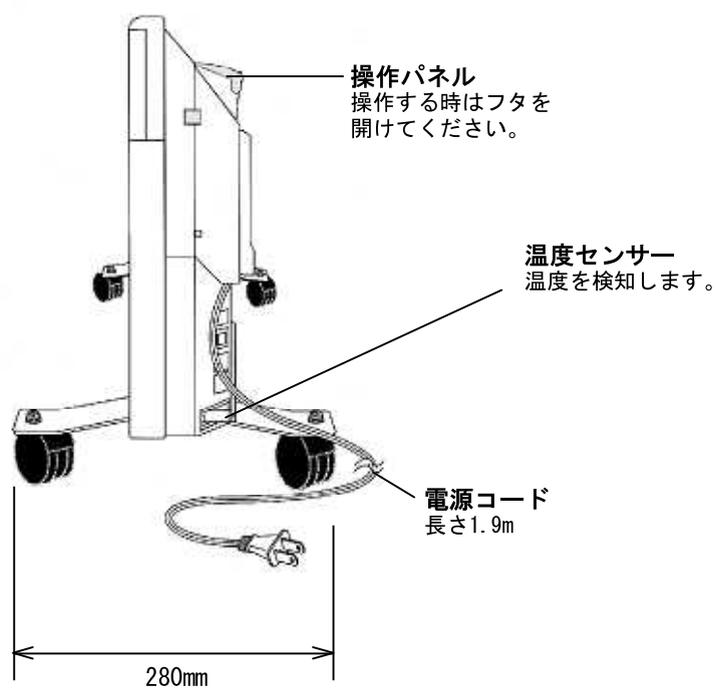
各部の名前

【外観】

前面



右側面



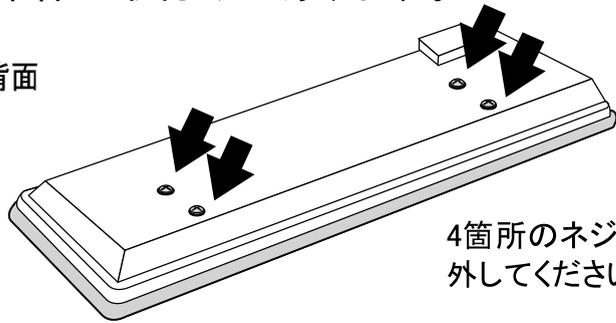
キャスターの取付け方

●キャスター取付け用のネジが本体に取付けてあります。

はじめに
**本体からネジを
 外してください。**

はじめに左右合計4箇所のネジをはずして下さい。
 はずしたネジを使用してキャスターの取付けをします。

本体背面



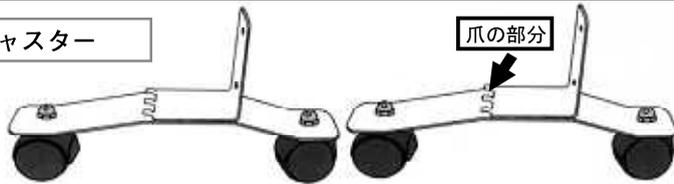
4箇所のネジを
 外してください。

⚠️ 注意

本体をフローリングに置くと底面に付いているネジでフローリングをキズ付けます。また、フローリングやコンクリートの床の場合、床が滑って本体が倒れ、本体前面のガラスが破損する恐れがあります。キャスターを取付ける時は、床に毛布等を敷いてから行なってください。取付け時に転倒させないように、注意して行ってください。

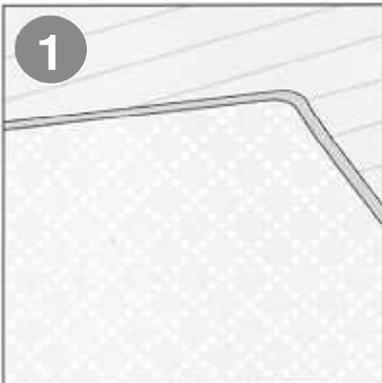
取付け

キャスター

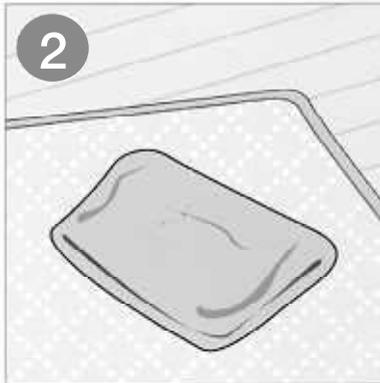


取付けの際のご注意

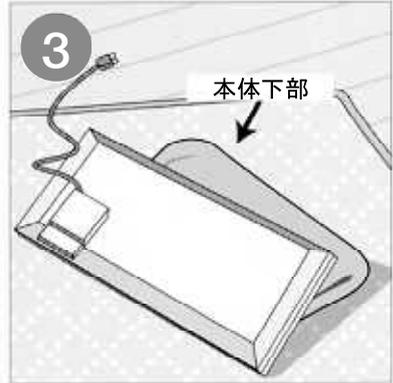
- ・本体からネジを外す時や、ネジを取付ける際は、本体のすき間にネジを落とさない様に注意してください。
- ・本体を逆さにしないようにしてください。



1 床がフローリングやコンクリートの場合、本体保護のため、毛布などを敷いてください。



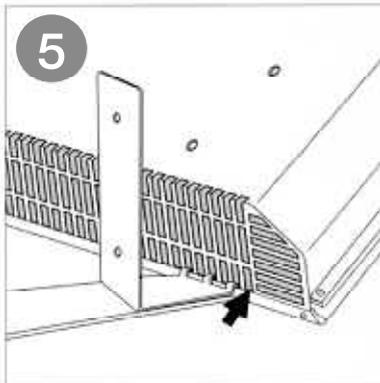
2 本体を斜めに置くために、座布団やクッション等を置いてください。



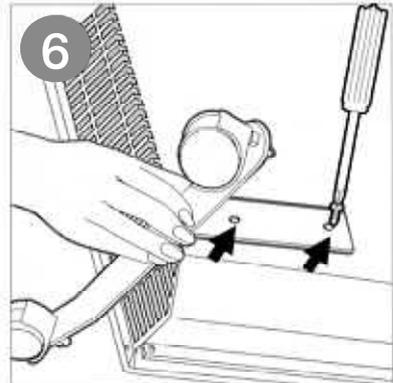
3 クッションや座布団を敷いた上に、本体を裏返しにし、図のように置いてください。
 ※ガラスを破損しないようお気を付けてください。



4 4箇所のビスを本体からドライバーで取り外してください。外したビスでキャスターを取付けます。



5 側面のビス穴とキャスターの穴を確認後、底面の溝にツメをあわせませます。

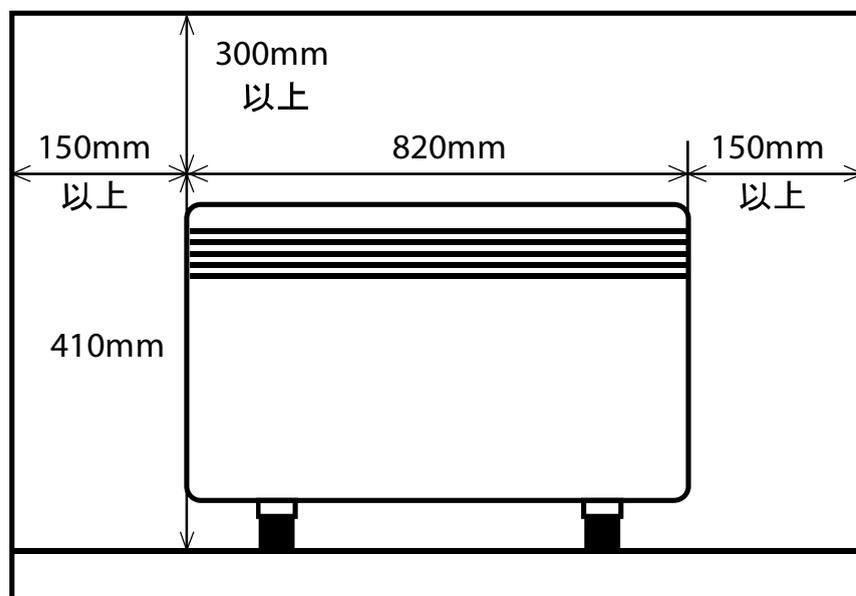


6 4箇所のビスを本体からドライバーで取り外してください。外したビスでキャスターを取付けます。きちんと合うことが確認できたらビスで止めます。

設置の方法

設置

平らで安定した場所に設置してください。
上方及び左右には十分なスペースを設けてください。
棚の下などのように奥まった場所には設置しないでください。
前面には大きなスペースを設けてください。
遠赤外線の輻射効果が上がります。

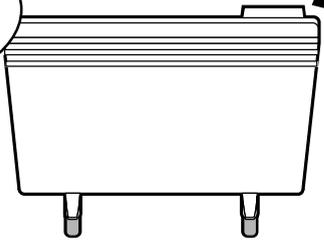


背面のスペースは100mm以上
前面のスペースは750mm以上

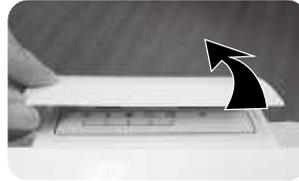
運転のしかた

【操作パネル】

コントロールパネルは本体右上部にあります。



開け方



フタを手前から奥へ向かって、開けてください。



コントロールパネルのフタが開きます。

■ご家庭で通常に使用する運転モードは『☀️ 快適』と『🌙 節約』です

❄️ 凍結防止

水回りの凍結防止、窓の結露防止を致します。寒冷地での使用、長期お部屋をお使いにならない場合にお使いください。

🌙 節約

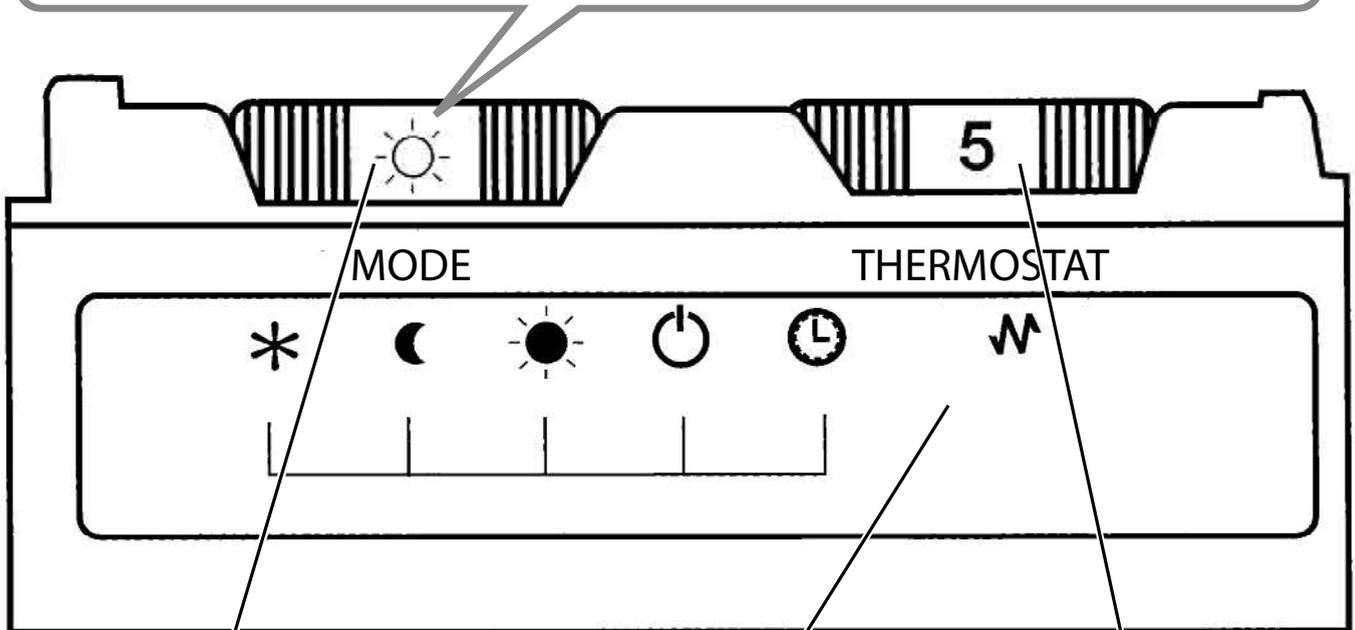
就寝時など室温を下げる時は節約モードに合わせてると簡単に設定温度を下げることができます。

☀️ 快適

通常日中に使用します。お部屋の温度変化（冷気流入や、人数変化、他の熱源による）に反応し、常に快適な温度を保ちます。

🕒 プログラム

100V日本仕様ではこのプログラムはご使用になりません。



運転モードスイッチ

運転モードを選ぶスイッチです。選んだモードのマークが点灯します。使用しない時は「⏻OFF」とします。「⏻OFF」のときはマークは点灯しません。

運転ランプ

ヒーターに通電されているときに点灯します。

サーモスタット

強（大数）→ 高温
弱（小数）→ 低温

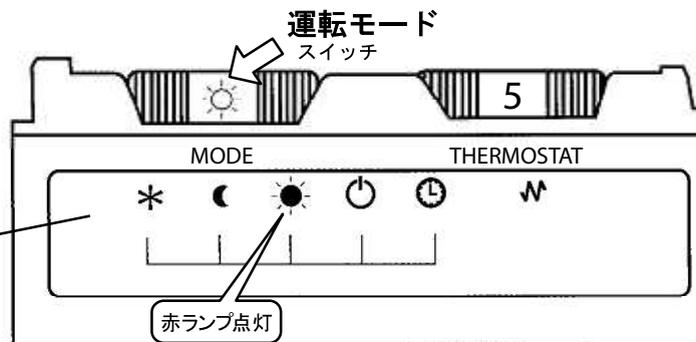
運転のしかた

【通常運転】

1 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

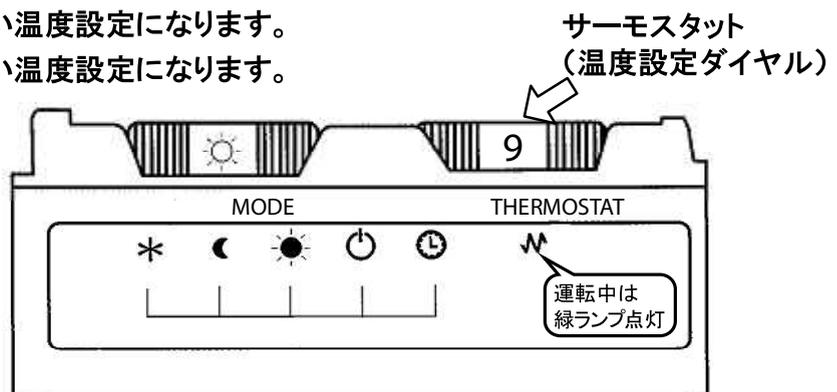
2 運転モードスイッチを
☀️(快適)マークに合
わせてください。

通电されると、室温設定モードの
ダイヤルがセットしてある箇所の
赤ランプが点灯します。
※図の場合は室温設定モード
の“快適”のランプが点灯し
ています。



3 サーマスタットをお好みの温度に合わせて調整してください。
ダイヤルを左に回すと、高い温度設定になります。
ダイヤルを右に回すと、低い温度設定になります。

⚠️ 注意
部屋の窓やドアを閉めて、室
内の熱を逃がさないようにし
てください。



ご注意

- お部屋が快適な温度になるまで約30~40分程度かかります。
- すき間風が入る場所や非常に寒い部屋、ドアを開けた状況の部屋、広い部屋などの場合、快適な温度になるまでの時間がかかります。また快適な温度に到達することができない場合があります。

キャスターの取付け方

【節約】

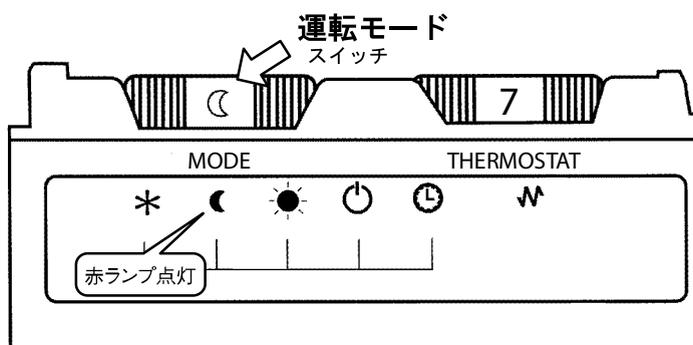
サーモスタットの設定を変えずに、約4°C温度を下げるができます。

こんな時に

- 就寝時に室温を下げたいとき
- 一時的に部屋を使わないとき



- ①快適暖房の設定をお好みの状態にしてください。
(設定済みの場合はそのまま)
- ②運転モードのダイヤルを(C) (節約) マークに合わせてください。



【凍結防止】

室温を約8°Cに保ち、水道のパイプの凍結を防ぎ、窓の結露も防ぎます。

凍結・結露防止



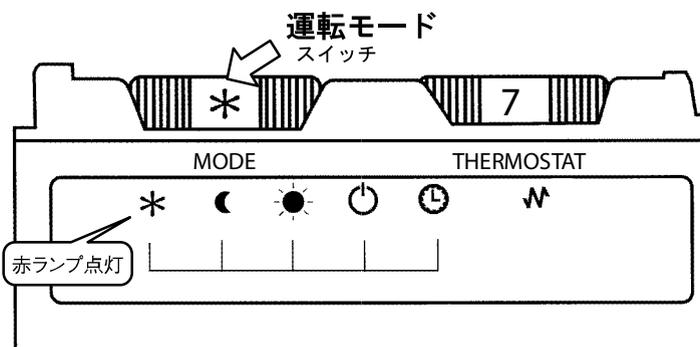
こんな時に

- 寒冷地で使用の場合
- 別荘のオフシーズン

運転モードスイッチを* (凍結防止) マークに合わせてください。

⚠ 注意

サーモスタットは動かさないでください



お手入れのしかた

- 1 電源プラグをコンセントから抜き、各部が十分に冷えてから行なってください。
- 2 柔らかな布に水を含ませ、固く絞ってから拭いてください。
- 3 汚れがとれないときには薄めた中性洗剤を使用してください。
- 4 クレンザー・シンナー等は表面を傷つけます。
- 5 内部には絶対に水がつかないように注意してください。
- 6 シーズンの初めに、キャスター取付ネジの緩みがないことを確認してください。

保管のしかた

- 1 ポリ袋や布などでホコリを防いでください。
- 2 ホコリの少ない、乾燥した場所で保管してください。

電源コードの点検

- 1 時々ご使用中に電源コードの安全点検を行ってください。
- 2 下記の症状の場合には使用を中止してください。
発火の恐れがあります。
①電源コードが熱い。
②電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする。
- 3 修理は必ず販売店または当社へ依頼してください。
誤った修理は火災につながります。

故障診断

症 状	原 因	処 置
室温が低い時に運転モードスイッチを「※ 快適」にして、サーモスタットを高温にしても運転ランプが点灯しない。	電源プラグがコンセントから外れている。	しっかりと差し込んでください。
	電気のブレーカーが落ちている	原因を調べてから復旧させてください。
	コンセントの故障でないことを、他の電気機器を接続して確認する。	電気工事店に修理を依頼してください。
部屋の暖まり方が不十分	「セットバック」または「凍結防止」になっている。	運転モードを「快適」にセットしてください。
	サーモスタットが「弱」側にセットされている。	「強」側に回してください。
	本体を大きな窓ガラスに向けて使用している。	窓側に背を向けて使用してください。窓に厚いカーテンを引いてください。
	本体の近くの棚・机・ソファ・カーテン等により、熱の輻射・対流が妨げられている。	設置場所の変更や障害物の移動を行なってしてください。
	スキマ風がある。ドアや窓が開いている。	部屋のスキマ等を改善してください。ドアや窓を閉めてください。
	部屋が大きすぎる。	他の暖房機を併用してください。厚手の長尺カーテンを使用してください。
電源プラグが熱い	①電源プラグの異常 ⇒ 使用中止 ②コンセントの異常 ⇒ 使用中止	①販売店または当社へ修理依頼してください。 ②電気工事店へ修理依頼してください。
電源コードが熱い。コードを動かすと電源が入切する。	電源コードの半断線 ⇒ 使用中止	販売店または当社へ修理依頼してください。
ブレーカーが働く	同一回路への接続機器の合計電流を確認する。	接続機器をブレーカーの容量以下に減らしてください。
蛍光灯がちらつく	電源電圧が低い。契約容量を超えた電気を使用している。	電力会社へ相談してください。接続機器を減らしてください。
異臭	シーズン始めにはホコリが臭うことがある。	換気を行なってください。数日経っても解消しない場合は当社へ連絡してください。
異音	①電源を入れた後および切った後にピシッと音がする。 ②稼働中にカチッと音がする。	故障ではありません。 ①部材の膨張・収縮音 ②サーモスタットの作動音

アフターサービス

- 1 使用中に異常が生じた場合には、故障診断に従って調べていただき、なお異常があるときは電源プラグを抜いてお買上の販売店または当社へご相談ください。
- 2 保証期間内の修理については、保証書に基き無料で行ないます。
- 3 保証期間経過後の修理については、修理により機能が維持できる場合にはお客様の要望により有料で修理いたします。
- 4 この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- 5 販売店または当社へご相談される場合には、あらかじめ下記の内容をご準備の上ご連絡ください。
 - ① 品名、品番
 - ② 症状
 - ③ お買上年月日（保証書に記入）
 - ④ お客様名、ご住所、電話番号

お客様相談窓口〈受付時間：平日9時～17時〉

フリーダイヤル



TEL 0120-583-570

FAX 011-783-7747

〒007-0846 北海道札幌市東区北46条東17丁目2番23号

株式会社ディンプルックス・ジャパン

家電カスタマーサービス部

ホームページ

<http://www.dimplex.jp/>

メールアドレス

info@dimplex.jp/

仕様

品名	パネルヒーター メロディー
品番	CU 7382-3 FJET
電源	100V 50/60Hz
消費電力	900W
待機時消費電力	1W（運転モードスイッチoff）
安全装置	転倒時電源遮断装置、過熱防止装置
電源コード長さ	1.9m
外形寸法	高さ410mm×幅820mm×奥行280mm
製品質量	6kg
同梱付属品	キャスター（2）・・・出荷時は紙袋入り キャスター取付ネジ（2）・・・出荷時は本体にねじ込み
キャスター取付ネジ	ネジφ3.5×10mm
生産国	フランス

保証書

持込修理

品名	パネルヒーター	メロディー	品番	CU 7382-3	FJET		
保証期間	*お買上日		年	月	日	年間(本体)	
お客様名						様	
ご住所	〒					番号()	—
*販売店	住所					①	
	店名						
	電話番号()	

販売店様へお願い：*印欄にご記入・捺印のうえ、お送りください。

この保証書は、本書記載の範囲で修理を行なうことを約束するものです。
上記保証期間中に、取扱説明書に準じたラベルその他の記載書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。販売店または当社へお申し出ください。

- 保証期間内かつ下記のいずれかの場合は、無料修理とさせていただきます。
 - イ. 使用上の誤り、不当な設置や改造による故障および損傷。
 - ロ. お買上後、設置場所の移動、落下等による故障および損傷。
 - ハ. 火災、地震、水害、雷、その他の天災による被害や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
 - 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車両や船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
 - ホ. 本書の提示がない場合。
 - ヘ. 本書にお買上日、お客様名、販売店の記入捺印の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
 - 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって当社および他の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、販売店または当社にお問合せください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

株式会社ディンプレックス・ジャパン

〒007-0846 北海道札幌市東区北46条東17丁目2番23号
電話 011-783-7989

※商品に関するお問い合わせ、又は修理のご相談は取扱説明書(前ページ)
のお客様相談窓口までお問い合わせください。